

岐阜大学医学部附属病院でCT検査を受けられた患者さんへ

「脾臓CTによる脾癌・局所進展因子の診断能および患者予後に関する研究」への協力のお願い

放射線科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2010年1月1日～2025年10月31日の間に、岐阜大学医学部附属病院において、脾臓CT検査を受けられた18歳以上の方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2028年3月31日

研究目的・利用方法：

本研究の目的は、脾臓CT撮像をされた患者を対象とし、その画像所見と病理所見や患者予後とを対比することで、より普遍的な脾癌や局所浸潤範囲の診断法、患者予後・治療効果判定法を探ることです。これにより読影者の経験年数や専門領域に依らない、脾癌の読影・診療が実践できる可能性があります。

研究に用いる試料・情報の項目：

以下の項目について、診療録および画像データから取得します。これらはすべて日常診療で実施された項目です。

- ① 年齢、性別、検査日、診断名、転帰
- ② 一般身体所見：身長、体重、BMI
- ③ 血液検査所見：腫瘍マーカー、血清アミラーゼ、AST、ALT、T-Bil、ALP、Ht
- ④ 病理所見：病理診断名、分化度、浸潤範囲、治療効果、TNM stage、免疫染色所見
- ⑤ 画像から得られる定量データ：病変サイズ、CT値、ヨード密度値
- ⑥ 放射線科医による定性評価データ：病変の視認性、局所浸潤評価項目（血管の変形等）

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：2025年11月15日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご

安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科先端画像開発講座

氏名：野田佳史

連絡先

岐阜大学大学院医学系研究科先端画像開発講座

電話番号：058-230-6437

氏名：野田佳史

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp